

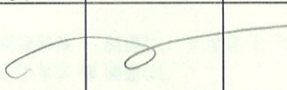






西部総合事務所県土整備局 工事説明・用地交渉日誌(乙)

局長	副局長	計画調査課 河川砂防課	道路都市課 用地課	合議	計画調査課・道路都市課・河川砂防課・用地課	課長	課長補佐	合議	主査
									

- 交渉中
- 要結済

作成者	所属	西部総合事務所 西部総合事務所県土整備局 計画調査課設計調査班
	役職・氏名	副主幹 城上 真
	電話番号	0859-31-9725

場所・日時	日時	2010/01/06 (水) 13:40 ~ 15:00
	場所	西部総合事務所 第2会議室

事業名	事業区分	その他
	工事名	大山パークウェイ協議会
	(地権者名)	
	工事箇所	(市町村) (箇所名)

出席者	県側出席者	西部総合事務所 県民局 大山中海振興課 市村企画員 県土整備局 計画調査課 三嶋課長、山本補佐、城上副主幹 日野総合事務所 県土整備局 計画調査課 渡邊課長 道路整備課 桑村補佐
	相手側出席者	大山王国 石村理事長、伯耆町 地域再生戦略課 岡田室長、江府町 農林産業課 矢下室長、大山町観光工課 小谷課長
	立会者	

用地交渉	用地交渉の概要	平成22年度要求の内容について説明し、今後の方針について協議を行った。
	相手側の主な意見	相手側の意見に対する回答又は措置意見

<p>(大山王国) 鬼太郎ロードや砂像フェスタなどは入場者数が出て来るが、大山としては現在、一体いくら人が来ているかわからない。 大山の民間施設は諸々の事情により、来場者数や宿泊者数を教えてくれない。 大山の観光は、登山、スキー、宿泊などもあるが、ドライブして景色を楽しむだけの人もおり、施設だけの来場者数ではどれくらい大山に来ているのかということがわからない。 大山へのメインアクセス道である大山パークウェイの尾高の辺りで交通量を把握すれば、大山への来訪者数を推計することができ、観光振興への励みになる。 来場者数も当然年間来訪者数を把握する必要はある。</p> <p>(大山町) 大山町としては、大山寺参道と登山道の6合目に交通量カウンターを取り付けるためカウンターを購入した。今後はカウンターを動かすためのシステムを要望していく。</p> <p>(江府町) 江府町はエバーランドのところで毎年春秋の年2回交通量調査を行っている。 各施設については年間の来場者数を集計して県の方へも報告している。</p> <p>(全員承諾)</p> <p>(江府町) 行き先の看板修正案を日野と西部の維持管理課へ提出しているので参考にもらいたい。奥大山という表記も入れて欲しい。 交差点案内標識の路線番号の所も大山パークウェイと入れた方が良い。</p>	<p>[大山パークウェイ構想支援事業] 要望内容は、「案内看板の修正6基」「道路案内標識の修正(10箇所)」「大山パークウェイ名称表示60枚」「交通量カウンターの設置1箇所」であるが、交通量カウンターについては、実施時期、役割分担を協議会で詰めた上で判断することと財政当局から指導を受けている。 交通量の把握の必要性を再度議論したい。</p> <p>エバーランドのところで年2回調査していることもあるので、来年度は大山パークウェイの各ポイントで春と秋の年2回交通量調査を行い、その結果を検証して、今後カウンターを設置するかどうか検討していくということでしょうか。 ちなみに、大山町は大川寺付近、伯耆町は榎水付近、江府町はエバーランドの所での調査とし、県は県道米子大山線の尾高付近を含めた2箇所程度で実施することでしょうか。</p> <p>確認し検討します。</p>
--	--

処理方針	
------	--

確認・コメント	主任、主事、技師	
	係長、副主幹	
	補佐、主幹	
	課長、室長	
	副局長	
	局長	

添付資料